

イベント名：ウッデバラ市高校生訪問団受入れ

寄稿者： 石原 雪絵

題名： お帰りをさいングマソさん！

我が家では春の風物詩となりつつある、ウッデバラ市訪問団の受入れ。引率教員のイングマソさんは我が家には二度目の滞在です。家族皆、久々の友人との再会を心待ちにしていました。

市役所前でハグした後、早速家に向かいます。「あら、車代えたのね？」なんて言いながら、くだけた雰囲気の中でお互いの近況報告。子供達の事や昨年受入した高校生のその後など、話は全然尽きません。七日間があつという間に感じるほど、刺激的でワクワクする時間を過ごすことができました。

今回は旅慣れた彼女に、前回の滞在よりも歩踏み込んで私達の日常を体験してもらいたいと考えました。好奇心旺盛な彼女は何に対しても「やってみたい!!」と応じてくれ、天ぷらを揚げたり酒屋めぐりをしたり、子供の小学校を訪問して息子の友達とおしゃべりしたりと、忙しいスケジュールの中積極的に家族に関わり、「一緒に楽しみたい」という姿勢でいつも臨んでくれました。

二年前につなげていただいた私達のご縁がさらに強く、しっかりしたものになったなあと感じた七日間でした。別れ際はもちろん「good-bye」ではなく「see you!!」と言いました。このご縁を、これからも大切に繋げてゆきたいと思えます。

※感想文・写真は、当協会の機関誌、ホームページに掲載させていただく場合があります。

掲載を希望されない場合は、以下にチェックをお願いします。

掲載しないでほしい。

